「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」 事業報告書

1/2

| | | | | 1/2 | |
|-------------------|--|-----------|-----------------|-----------|--|
| 団 体 名 | NPO 小樽 | ワークス | | | |
| 事業名 | 小樽市指定歴史的建造物保全活用の取組みに関わる海外向け情報インフラ整備事業 | | | | |
| 実施期間 | 2015/6/1~2015/10/1(2016/2 まで延長) | | | | |
| 事業の目的及び 期待する効果 | NPO 小樽ワークス web ページの トップページ並びに小樽市歴史的建造物の写真と解説文章を英語表記で行うことで、小樽市の建築の歴史の一旦を年号を含めて広く海外の人々に伝え、小樽市の建築文化の魅力の発信と新たな観光の可能性を開くことを目的とする。 | | | | |
| 実 施 額 | 事業費 | 667,400 円 | 助成額 | 300,000 円 | |
| | | | × ※★印は助成対象事業 | | |
| | 小樽市指定歴史的建造物を紹介する冊子「歴史的建造物の街 小樽」(2012 | | | | |
| | 年発行)の英訳を行い、小樽市の歴史的建造物に関連した活動報告の拠点と | | | | |
| | │ │なっている NPO 小樽ワークスの web ページで公開する。今後、歴史的建造物を活│ | | | | |
| | 用した取組みの海外向け情報インフラとして整備するため、NPO小樽ワークス web ペ | | | | |
| | 一ジのトップページの英訳も併せて行う。 | | | | |
| | プロアグス プログ 歌 も 所 と で | | | | |
| | 動報告としても活用し、小樽市歴史的建造物を利用したアート空間及びその活 | | | | |
| | 動内容についても海外に発信する。 | | | | |
| 事業内容 | | | | | |
| 7 7 17 1 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| L | I. | | . = | | |

| 月日 | 内容 | 想定事業効果 | 事業効果 |
|---------------------|---------------------|---------|------|
| | | (参加人数等) | (実績) |
| 2015/6/1~2015/7/31 | ガイドブックの英訳 | - | - |
| 2015/7/1~2015/7/31 | ウェブサイトトップページの英訳 | _ | _ |
| 2015/12/1~2016/1/31 | ウェブサイトへの英語訳ページの追加更新 | | |
| | | | |

◎事業評価について

1. 事業の目的の達成度

コンテンツの英訳化まで完了し、メディア掲載の準備を行っている段階です。現在、ウェブページ 全体のレイアウトを見直し、より多くの人に見てもらえるよう作業を行っております。

メディア掲載が完了できれば、外国人観光客等に対する小樽の歴史的建造物の情報コンテンツとして広く知られることになると思われ、また来年度以降のイベント等の告知も可能なことから、事業の目的は達成されると考えられます。

2. 参加した方々や、周辺の方々の満足度

メディアに掲載できていないため、満足度の評価はできておりませんが、 掲載後の評価については、PV解析やコメント欄を設ける等の工夫をし、 今後の状況をみて評価することになるかと思います。

3. 今後の事業について

今後は、事業の残りの部分(メディア掲載)を完了させるとともに、その運営を行います。外国人観光客数が激増する昨今、外国人が小樽について深く理解するためのコンテンツの需要は増えていくと考えられますので、今後益々発展する事業になることを期待しております。

来年度以降にも歴史的建造物を活用したイベントが開催できれば、外国人観光客向けの広告と して活用し、小樽市への観光客数の増加に寄与できればと考えております。

4. 「小樽市ふるさとまちづくり協働事業」に関しての要望事項等